

解 禁	新聞・テレビ・ラジオ
	平成29年4月7日

入札監視委員会の審議概要について

記者発表資料

沖縄総合事務局開発建設部 入札監視委員会(平成28年度第4回)が、平成29年3月15日(水)に沖縄総合事務局において開催されました。
審議内容は別紙のとおりです。

平成29年4月7日

沖縄総合事務局

記者発表

沖縄総合事務局記者クラブ

【問い合わせ先】

沖縄総合事務局開発建設部管理課 契約管理官 金田 好章

契約管理係長 下地 公介

代表 098-866-0031 (内線 2356・2541)

直通 098-866-1981

沖縄総合事務局開発建設部 入札監視委員会(平成28年度第4回) 審議概要

開催日及び場所	平成29年3月15日(水) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室		
委員	委員長 井上 章二 (琉球大学農学部教授) 委員 鈴木 啓子 (税理士) 委員 仲地 健 (沖縄国際大学産業情報学部教授) 委員 原 久夫 (琉球大学工学部准教授) 委員 村上 尚子 (弁護士) (委員は50音順:敬称略)		
審議対象期間	平成28年10月1日～平成28年12月31日		
抽出案件	総件数 5 件	(備考)	
工事	一般競争 (政府調達)	1 件	○ 入札・契約の状況等、工種別発注状況等並びに指名停止・再度入札の発生状況について報告を行った。
	一般競争	2 件	
	公募型指名競争	0 件	
	工事希望型競争	0 件	
	通常指名競争	0 件	
	随意契約	0 件	
	建設コンサルタント業務等	2 件	
役務の提供等及び物品の製造等	0 件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	な し		

(別紙)

意見・質問	回答
定例報告	
1 入札・契約に関する状況等 ○ 工事の低入札状況について、各発生案件の全ての入札者が調査基準価格を下回ったのか。	・ 応札者のうち一者でも調査基準価格を下回れば発生件数として計上している。
2 対象期間における発注案件について	
3 指名停止措置の運用状況	
4 再度入札における工事別一位不動状況	
5 一者入札推移	
抽出事案	
1 工事 ◆ 那覇空港滑走路増設4工区埋立工事 ○ 技術提案書の審査は書面審査のほかにヒアリングは行わないのか。 ◆ 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)道路舗装工事(第2次) ○ 低入札になった業者が辞退することについて、どのように判断しているか。 ◆ 平成28年度伊佐地区電線共同講に伴う通信系関係設備等工事 ○ 通信系設備工事は随意契約で行うのか。	・ 新しい工種や事例のない工種の場合はヒアリングを行うが、今回のような埋立工事や護岸工事など一般的な港湾土木工事の場合は実施していない。 ・ 資料の作成を負担に感じているのではと思われる。 ・ 通信設備のようなインフラ設備は、万が一施工ミスが起こると社会的影響が大きいため、事故を未然に防ぐ保安上の理由から施設管理者が施工すべき案件としている。
2 建設コンサルタント業務等 ◆ 竹富南航路深淺測量外1件業務 ○ 海洋の測量調査を行う業者は少ないのか。 ◆ 平成28年度南方系緑化樹木の公共用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)の検討業務 ○ 入札が一者のみだが他に入札可能な業者はあるのか。	・ 今回の入札参加は少数だが、実績があり本件の資料を受領した業者へ確認したところ、他の手持ち業務があり参加を見送ったようである。 ・ 資料を受領した業者は3者いたが、本業務の実施体制の難易度が高かったため、入札に参加できなかったと思われる。